【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第１区分
【発行日】令和7年1月23日(2025.1.23)

【国際公開番号】WO2023/218949
【出願番号】特願2024-520371(P2024-520371)
【国際特許分類】
C01B 33/145(2006.01)
【FI】
C01B 33/145

【手続補正書】
【提出日】令和6年10月21日(2024.10.21)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
球状シリカ粒子と溶媒を含み、前記球状シリカ粒子のメジアン径ｄ５０が０．５～２０μｍであり、前記球状シリカ粒子の比表面積Ａ（m^2／ｇ）と前記メジアン径ｄ５０（μｍ）の積Ａ×ｄ５０が２．７～５．０μｍ・m^2／ｇであるシリカ粒子分散液。
【請求項２】
前記球状シリカ粒子は、比表面積が０．１～１０m^2／ｇである、請求項１に記載のシリカ粒子分散液。
【請求項３】
前記球状シリカ粒子は、下記測定方法により測定される粘度が５０００ｍＰａ・ｓ以下である、請求項１に記載のシリカ粒子分散液。
（測定方法）
前記シリカ粒子分散液を乾燥して粉末状の球状シリカ粒子を得て、得られた粉末状の球状シリカ粒子８質量部と煮アマニ油６質量部を混合し、２０００ｒｐｍで３分間混練して得た混練物を、回転式レオメータでせん断速度１s^{-1}で３０秒測定し、３０秒時点での粘度を求める。
【請求項４】
さらに、ビニル基、フェニル基、フェニルアミノ基、炭素数４以上のアルキル基、メタクリル基及びエポキシ基からなる群から選択される少なくとも１つの基を有するシラン化合物を含有する、請求項１に記載のシリカ粒子分散液。
【請求項５】
さらに、有機揺変剤を含有する、請求項１に記載のシリカ粒子分散液。
【請求項６】
前記溶媒は、水、炭化水素類、アルコール類、酢酸エステル類、ケトン類、セロソルブ類、グリコールエーテル類、塩化炭化水素類及び極性溶媒からなる群から選択される少なくとも１種を含む、請求項１に記載のシリカ粒子分散液。
【請求項７】
前記球状シリカ粒子の固形分濃度を７０質量％としたときの２５℃における前記シリカ粒子分散液の粘度が２０～２００００ｍＰａ・ｓである、請求項１に記載のシリカ粒子分散液。
【請求項８】
請求項１～７のいずれか１項に記載のシリカ粒子分散液を含む樹脂組成物。

【請求項９】

溶媒と、メジアン径ｄ５０が０．５～２０μｍであり、比表面積Ａ（ｍ^2／ｇ）と前記メジアン径ｄ５０（μｍ）の積Ａ×ｄ５０が２．７～５．０μｍ・ｍ^2／ｇである球状シリカ粒子の粉末とを混合し、混合液を分散処理し、分級して球状シリカ粒子の凝集物を除去する、シリカ粒子分散液の製造方法。